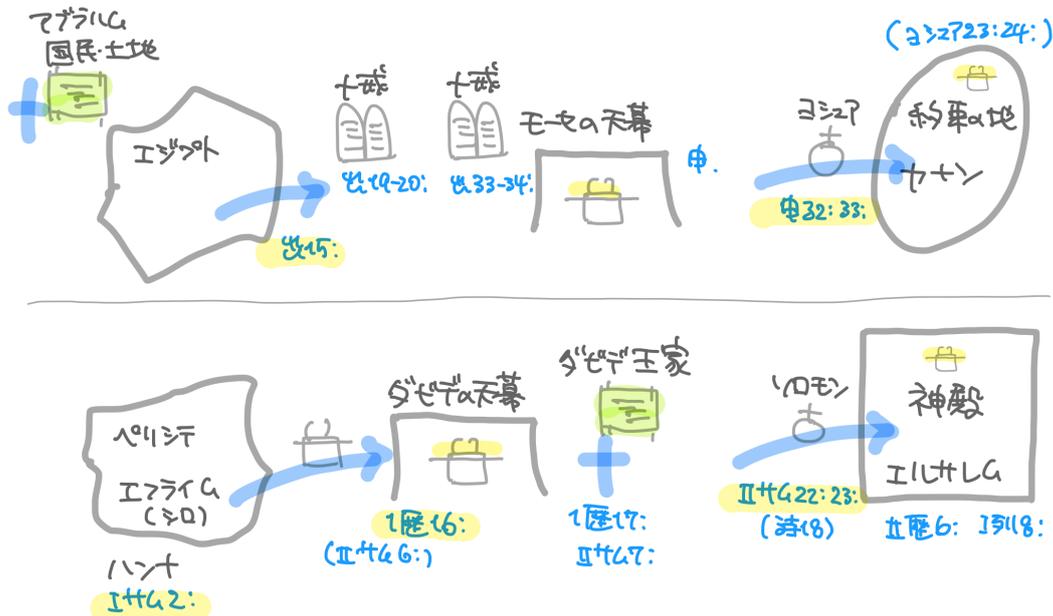




アブラハム契約・ダビデ契約

アブラハム契約・ダビデ契約 / モーセの歌・ダビデの歌

2018.1.24



アブラハムの契約がどう成就して、ダビデの契約がどう与えられてというところですが、こんな表を作っていました。アブラハムの約束を覚えてエジプトから出ました。そして、約束の地に入っていきますということ。ダビデの契約のほうも、古い天幕を捨てて、新しい天幕を作りました。そして、神殿が建てられていくというつながりがありますね。

それぞれの中に、歌、歌、歌。ここにも歌があります。ここに歌があります。それと十戒が並行していたり、主の名が宣言されていたり、契約の約束が特別に書かれていたりというのが、並行しているのですけれど、それをもう少し流れがわかるように、絵を変えてみました。ここにアブラハムの契約、ダビデの契約。エジプトから連れ出された時の歌、連れ出されて十戒が与えられた時、もう一度与えられた時、そして天幕が作られます。そして、40年の後に、いよいよカナンに入るところで、申命記の相続、モーセからヨシュアに相続するような感じですね。遺言の(申命記)32章と33章の祝福。ペリシテ、シロから連れ出される。最初に万軍の主の歌を歌うのが、ハンナですね。このハンナの祈りに答えて連れ出されたような感じです。ダビデの天幕が作られて、ここに歌があります。ダビデの契約がそのあとに記録されて、ダビデからソロモンへの相続の歌。(2サムエル記)22章と23章の祝福の歌。詩篇18篇で取り出されていますね。この第2サムエル記のところがあって、神殿を建てていく。建てる時の第2歴代誌の6章、第

1列王記の8章。ヨシュアが最後に、(ヨシュア記)23章、24章で、民に励ましのことばを誓うように励ますというこの辺も似ているというように見て、出エジプト記15章、第1歴代誌16章、ハンナの祈り、申命記、サムエル記、この辺の特に鍵になる出来事と歌は、いろいろなところ、このあとも、この中でも…。エジプトからカナンの出来事を背景にして、ペリシテから神殿ですから、この中にも並行がありますし、これ自体がこのあとの詩篇にも預言書にもずっと影響していきますので、この流れを把握しておいてください。